



# 高さ理想

## 国家公務員の出身高等学校での講演（オンライン）を実施しました

内閣人事局が行う「国家公務員の出身高等学校への派遣」事業で、本校出身の下平真実子さん（平成17年卒）から1・2年次生を対象にオンラインでご講演をいただきました。この事業は、高校生の学習意欲の喚起、キャリア形成及び国家公務員の仕事への理解促進を図ることを目的として行われています。12月22日（木）に、下平さんは東京からオンラインで、本校生は各教室で講演会に参加しました。

下平さんからは、小説『レ・ミゼラブル』との出会いに始まり、高校生活、大学生活、大学院生活での様々な出会い、そして、法務省での現在のご自身のお仕事について45分間ほどお話いただきました。寄せられた感想を抜粋して紹介します。

（2年）先生が仰っていたように最近西高に入って良かったと思うことがよくあります。どんな道に行っても後悔しないような行動を起こしていきたいと講演を聞いて思いました。

（2年）国家公務員は自分とは無関係で遠い存在だとばかり思っていたのですが、今回の下平先生の講演を通して法務省や人事院の具体的な活動、進路を選択する上で学生時代に考えていたこと、どのように進路を選択したのかなどをお話いただき自分の将来のイメージがより固まったような気がしました。まだ具体的な将来の夢はありませんが、これからしっかり決めていきたいと思いました。



（1年）私も「自分は自分ありのままでもいい」という言葉が印象に残りました。自分の進路を最終的に選択するのは自分なので、これからも自分の思いを大切にすごしたいと思います。また、自分の興味のあること、好きなことを職業にするのはやはり素敵だなと思ったので、私も興味のあること、好きなことをさがし追求することを大切にしたいです。

（1年）今、少しかだけ進学について揺らいでいる時だったため、先生の「選択肢が広がる選択をする。」という言葉がとても響きました。そして色々なことにチャレンジしつつ前に進んでいきたいと思いました。ありがとうございました。

